



# Road to my dream

## アーネストと一緒に歩む道

現代社会は、急速な技術革新やグローバル化が進み、子どもたちが生き抜くために必要な能力も大きく変化しています。そんな中、アーネストには、学力の向上はもちろん、将来の不安を抱えながら心の拠り所として通っている生徒さんも多いと聞きました。今回からのシリーズでは、そんな卒業生や在校生に「自分にとってアーネストはどんな存在なのか」というテーマで取材し、子どもたちが未来に向かって成長していくために必要な支えとは何なのかを探っていきます。

ほっとパルライター／菊池 しずか



ほんむら かずき  
本村 一樹くん

【長野日大高卒→昭和大学歯学部(特待生)】  
受講コース:SPEC英語・数学(難関大プライベート)

激動の時代を生き抜くために必要な学びとは — ほっとパル教育レポート —

### 12年間「育ててもらった」大切な場所。先生との信頼関係があつてこそ、頑張り続けられた。

机に向かうだけでは身につかない英語実践の場がある環境に感謝

小1から高校卒業まで12年間アーネストに通い、この春、昭和大学歯学部の特待生として見事合格した本村一樹くん。「歯科医という夢の実現に近づけたのは、アーネストで出会えたすべての先生方のおかげ。学びが楽しいと思えるように導いてくださったのが大きな力になったのだと心から感謝しています」と振り返る。

「アーネストには常に外国人の先生がいて、いつでも英語で話せるので、自然と使える英語力が身につきました。日本人の先生と外国人の先生の授業が連動している『デュアル・レッスン。』なので、日本人の先生から理論的なことを一つ吸収すると外国人先生が言っていたことが5倍理解できる。楽しく自然と英語が吸収できて、こんなにいいことないですね」と一樹くん。小学生の時は、イベントにも

先生との信頼関係は大切な宝物

アーネストは人生の伴走者のよう「知りたい」「分かってほしい」を満たしてくれ、「学ぶ楽しさ」を教えてもらった。

たくさん参加し、アーネストに来て英語に触れることが楽しみだったが、中学に上がり本格的に英語の授業が始まると、土台が定着していることを実感。同級生が「わからない」という中、英語のテストは常に1位2位。「学ぶことが楽しい、知ることが楽しい」という捉え方が身につけていたため、他教科の学習も積極的に取り組めたそう。

です」と嬉しそうに話す。数学の岩井先生のレッスンでは「難しい問題も何度も尋ねているうちに、全部頭に入ってくる感覚でした。特に記述問題は同じ間違いをしても丁寧に順序立てて説明して下さり、論述は完璧に。将来、患者さんへの伝え方にも役立つと思います」。高3からは難関大合格に向けてより難易度の高い内容に竹川先生と半田先生と取り組んだ。「経験豊富な先生方へのリドのおかげで、どんな難題が出ても嫌だとは思わず、反対に『何？知りたい!』と思うようになり、気がついたら力がついていました。特待生で合格できたのも英語と数学で高得点を獲得できたから。アーネストは、学び続ける姿勢や困難に立ち向かう勇氣など全てにおいて、生きていく上での根底を作ってもらえた大切な場所です」と、アーネストは第二の家のようだったと語る一樹くん。ここでの経験を胸に、新たなステージへと踏み出していた。

VOL.01

河合塾 河合塾グループ  
幼児から高3生の英語専門校  
アーネスト英語学院

info@eeanet.com  
アーネスト英語学院

WEBはコチラから

長野本校  
長野市南千歳町965番地

- 当/火曜～土曜 (11:00～22:00)
- 休/日・月曜

☎026-268-0050

長野南校  
長野市篠ノ井会45番1

- 当/火曜～土曜 (11:00～22:00)
- 休/日・月曜

☎026-214-5150

上田校  
上田市中央1丁目2-17 八幡屋松尾町ビル

- 当/火曜～金曜 (13:00～22:00) (土曜11:00～21:00)
- 休/日・月曜

☎0268-75-8650

無料体験レッスン受付中! 最寄りの教室へお気軽にお問い合わせください